SUPER AERO

FLIEGEN

取扱説明書

SHIMANO

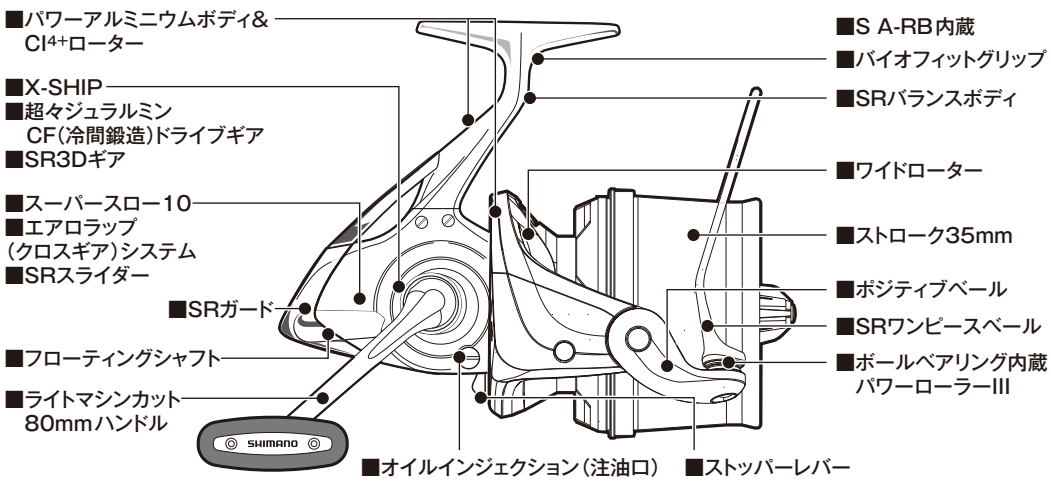
この度はシマノ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に引き出し、末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存してくださるようお願い申し上げます。

安全上のご注意 ご使用前に必ずお読みください。

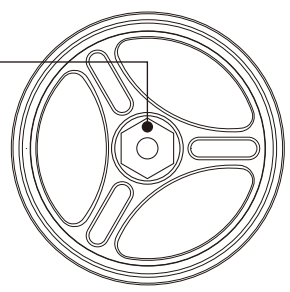
⚠注意

- キャスティング（投げる）の時は、ベールを起こすことを忘れないでください。仕掛けが切れたり、思わぬ方向にとんで、周囲の人にけがをさせるおそれがあります。
- キャスティング（投げる）の時、ストッパーのある機種では、ストッパーをONにして投げてください。OFFにして投げると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。
- ストッパーのある機種では、ストッパーをOFFにして釣っているとハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。
- 糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。
- メッキや塗装等の表面処理が剥がれたり、強い衝撃等により素材の表面が鋭利になった場合には、その部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。
- 回転しているハンドル、ローター等には、触れないでください。けがをするおそれがあります。

各部の名称



タラシ微調整機構



■タラシ微調整機構

12分割のスプール受けで、
約2cm単位でタラシ調整が可能。
タラシ長がスウィングに微妙に
影響するキャスティング競技で
有効な機能です。

サンドプロテクター取り付け方法

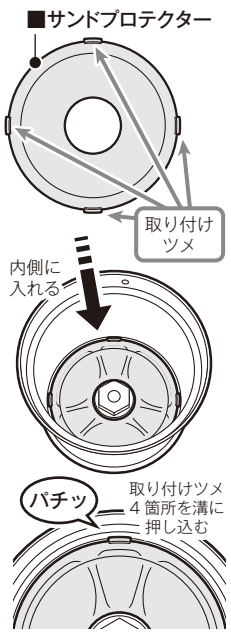
サンドプロテクターとは、スプール上端からの砂・ホコリ等の浸入を防ぐカバーのことです。実釣される場所が砂・ホコリが多いと思われる場合は取り付けてご使用ください。

●取り付け方法

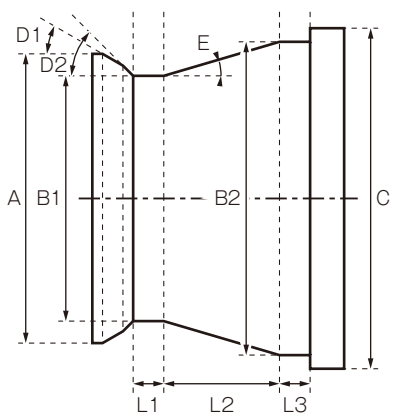
1. スプールをリール本体から取り外してください。
2. サンドプロテクターをスプールの内側に入れてください。その際、スプール上端の内面とサンドプロテクターが沿う様に入れてください。
3. サンドプロテクターには4箇所に取り付けツメがあります。
   その4箇所を押し込み、スプールの溝にパチっと入ったことをご確認ください。ガタがないことが確認できれば終了です。

ご注意！

- 高温になると変形する恐れがあります。
  真夏の車内等に放置しないでください。
- 何度も着脱を繰り返すとガタが出ます。
- シンナー、アルコール、接着剤は使用しないでください。変形します。



スプールスペック



		極細	細糸
スプールタイプ		1号	1.5号
糸巻量	ナイロン（号-m）	0.6-300 0.8-250 1.0-200 1.2-165	1.2-250 1.5-200 2.0-150
	PE（号-m）	0.6-250 0.8-200 1.0-160	0.8-250 1.0-200 1.2-165
スプールリング材料		アルミ合金一体	
前ツバ径A（mm）		73.5	
胴径先端部B1（mm）		70.9	69.9
胴径後端部B2（mm）		74.9	73.9
後ツバ径C（mm）		79.0	
ストロークS（mm）		35.0	
エッジ角（度）	D1	17.0	23.0
	D2		
テーパー角E（度）		4.0	
テーパー長（mm）	L1	5.0	
	L2	28.5	
	L3	1.5	

仕様

品番		商品コード	製品コード	ギア比	許容耐力（N/kg）	自重（g）	ベアリング（ボール/ローラー）	スプール寸法（前ツバ径mm/ストロークmm）	最大巻上長（cm/ハンドル1回転）
スーパーエアロフリーゲン	極細	02883 9	5SA48A000	3.4	196/20	435	8 S A-RB/1	73.5/35	80
	細糸	02884 6	5SA48B000	3.4	196/20	435	8 S A-RB/1	73.5/35	80

《使用力糸》

PEラインの場合 … 最太部7.5号長さ15mPE力糸まで
ナイロンラインの場合 … 最太部14号長さ15mナイロン力糸まで

※PEラインにナイロン力糸を、ナイロンラインにPE力糸を使う場合、もしくは特別太い力糸や長い力糸を使う場合は糸巻量に注意してください。

●ボールベアリングは、従来のA-RBをシーリングし塩分の浸入を減少させ、ソルトウォーターでの使用をより快適にしたS A-RB（Shielded Anti-Rust Bearing）を使用しています。

●**標準付属品:**取扱説明書・分解図・布袋・ライン号数シール・右ハンドル軸・スプール調整ワッシャ（1.0/0.5/0.25mm各1枚）・スプールプロテクター×1枚・サンドプロテクター×1枚

数々の機能・装備

■X-SHIP

これまでシマノが注力してきたトータルの回転性能〈Super SHIP〉に磨きをかけ、究極〈Extra〉の形に進化したのがX-SHIPです。回転性能の心臓部であるギアシステムを一から見直し、ギアの大径化と最適配置、歯面精度や支持剛性の向上、回転抵抗の排除を行うことで究極の回転性能を実現。異次元の回転軽さ、高感度、圧倒的なパワーを得て、シルキーかつスムーズなフィーリングを更に高めることに成功しました。まさに次世代リールの新基準です。

■ワイドローター

キャスト時のラインのローター干渉による抵抗をなくし、よりスムーズな放出を叶えるため、ローターを極限まで肉薄化し、外径をコンパクトにしながら今まで以上のクリアランスを確保しました。素材も超軽量CI4+を採用し初動の軽さと感度がさらに向上しました。

■スーパースロー10

密に巻かれたラインは、スプール前後のターン数が極めて少ないため、乱れず美しく放出されます。従来の場合と比較してエネルギーロスが少ないため、これまでにない遠投性を発揮します。それは同時に繁雑なスプールの上下運動を落ち着かせ、巻くことの楽しさを生みだします。

■テーパースプール

ライン放出抵抗を極限まで削減した、4度角のテーパースプールです。ナイロンラインのライントラブルを排除し使用ラインの汎用性も高める溝付きタイプを採用しました。

■エアロラップ（クロスギア）システム

スプール上に整然と密にラインを巻き上げることで、ラインの放出抵抗を減少させ、キャストフィーリングが向上するとともに、エアロラップシステムの回転効率の良さがリールの回転フィールを滑らかにします。

■SRスライダー

極限までシャフト上下のクリアランスを詰めることによってスプール上下のがたつきを抑え、スプールの糸巻き形状が安定します。

■パワーアルミニウム

ハウジング材料の中で最も高い剛性を誇るのが"POWER AL"ハウジング。この高い剛性がタフな条件下においても最高の性能を実現します。

■12分割スプール固定ポジション

ツマミを緩めるだけで、タラシをキャスターのベストな位置に素早く調整できます。

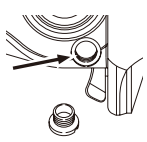
■フローティングシャフト

ハイパワーのポイントとなるフローティングシャフトは、今までリール回転時にこすっていたメインシャフトとピニオンギアの関係に非接触部分を大きく取ることで摩擦を大きく軽減しています。

■S A-RB

すべてのボールベアリングに、新設計のシールドタイプS A-RB（Shielded Anti-Rust Bearing）を採用。従来のA-RBの側面に防錆素材でシーリングし、塩水の浸入を減少。A-RB処理によるベアリングの防錆性はもちろん、ベアリング内部に浸入した塩分の結晶化による"塩噛み"をも減少させ、ソルトウォーターでの使用をさらに快適なものにしています。

■EASYメンテナンス



オイル・グリスによるメンテナンスはインジェクションキャップを外していただくだけで、簡単に行うことができます。

■SRガード

ローター・ボディの金属本体を傷などのダメージから守ります。

■SRバランスボディ

3D解析技術により、リールの脚の前後で重量配分を均等にしました。これによりリールの持ち重り感を減少し、キャスティングの繰り返しにおいてストレスを軽減します。

■SRワンピースベール

ベールはステンレス一体成型による、継ぎ目のない形状。冷間鍛造により硬く傷つきにくい強度を実現しました。また極細形状により、ベールオープンの状態からリーリングへの移行時のラインと金属の摩擦を減らしてラインの滑りを良くし、ライントラブルが減少しました。

※ご注意　NEWスーパーエアロフリーゲンはキャスティング時のトラブルを避けるために、ベールはハンドルリターンしない設計になっています。キャスト後は手でベールを返してからラインを巻き取ってください。

■ポジティブベール

ベールを開くとカチッというクリック音がしてベール操作がスピーディに正確に行えます。

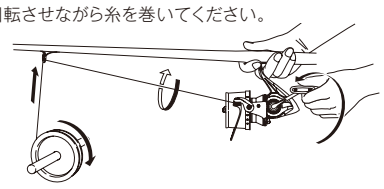
■ボールベアリング内蔵 パワーローラーIII

竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻きとる時に生じます。そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻きとる時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラーIII」を採用。ライントラブルの減少を図りました。※1（当社比、基準による）※2

パワーローラー IIIご使用上の注意

「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は下記の要領で糸を巻いてください。

1. 図のようにリールを竿に取り付けます。
2. 第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。
3. 糸が巻かれているボビンに割り箸のような軸になるものを通します。
4. それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてボビンを回転させながら糸を巻いてください。



※1 糸ヨレについて
次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承ください。
- もともと糸がヨレている時。
- シカケが回転して、ヨリをかけている時。
- 新しい糸を巻くおり、巻き方が不適切だった時。
- 非常に軽いシカケの巻きとりで、ローラーが回転しない時。
- シカケを投げた直後の糸フケを巻きとる時。
- その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

※2 当社比、平均50%解消
磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下（シカケ、ルアー、巻きとり具合）で1日釣をしたということを想定したテスト（当社品質規格）を行い、従来商品と比較したデータです。平均で50%解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。

■スーパーストッパーII（ローラーベアリング1個内蔵）

■バイオフィットグリップ

■夢屋パーツ取り付け可能

《夢屋タイプ》

品番	スプール	ハンドルノブ
極細仕様	C-1	A
細糸仕様		

※詳細はシマノホームページでご確認ください。

■海水使用OK

■シャワー洗浄OK

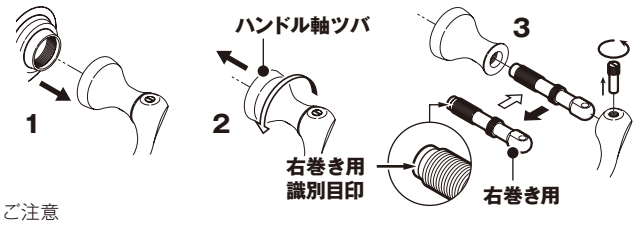
使用後はシャワーでの洗浄が可能です。
水中には浸けないようにしてください。

使用方法

●ハンドルの左右付け替え方法

以下の要領でハンドル軸の交換を行ってください。
工場出荷時のハンドル組は左巻き専用になっています。

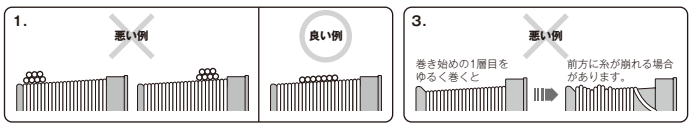
1. ハンドルを本体から外します。
2. ハンドル軸ツバを図の方向に回して外します。
3. ハンドル根元のボルトをゆるめてはずし、付属の右巻き用ハンドル軸と入れ替えます。
4. 逆の手順で組み立てます。



※ご注意
ハンドルを左右付け替える際は、それぞれ右巻き専用･左巻き専用のハンドル軸に交換する必要があります。
装着されているハンドルをそのまま反対側にねじ込もうとしますと、ドライブギア･ハンドル軸を傷つける恐れがありますので絶対にお止めください。

●バックラッシュを起こさない為の注意点

1. 本製品はスーパースローオシュレーション、スーパースロー10が搭載されています。（スーパースロー10とはオシュレーションスピードを表し、数字が大きいほどスローになっています。）
   非常に密に糸を巻き取る為、スプール端部に力糸（太糸部分）を折り返して二重に巻いてしまいますとその部分が極端に膨らみ、そのままキャストしますとバックラッシュを起こす原因になる場合があります。
   特にスプール上端部はバックラッシュの可能性が高まります。また下端部においても、極端に糸巻き量が多い場合は注意が必要です。この場合は、少し糸を出していただき、再度糸を巻き直し、スプールに力糸が1層で巻かれるように調整してください。
2. 糸を巻き取る際にはテンションを抜かないように巻く事がバックラッシュを軽減させるテクニックです。糸を巻き取る際、最後の1色になったあたりから道糸を指でつまみ、テンションが抜けない様に巻いていただくのがコツです。
3. 新品の糸を巻く時は、巻き始めの1層目（一番底の糸）に特にテンションをかけて糸が崩れないように巻いてください。この部分のテンションがゆるい場合は、スプール前部に糸が崩れて、種々のライントラブルの原因になる場合がございます。



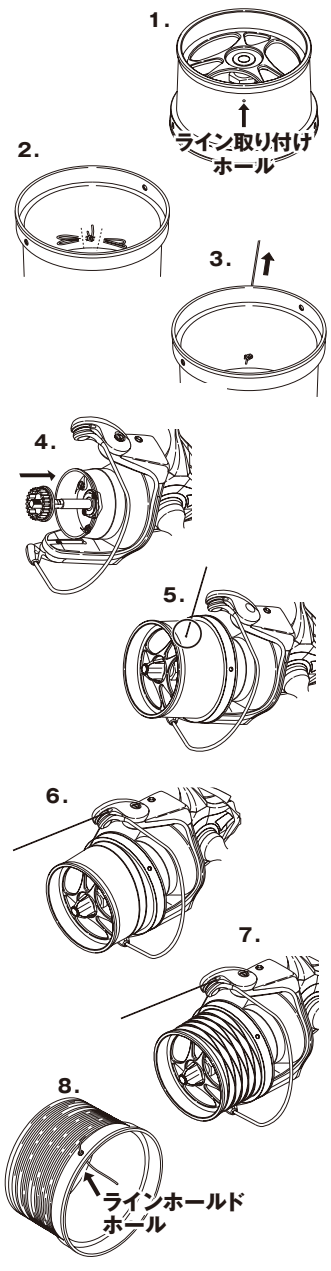
●スプールへのライン取り付け

1. スプール糸巻き部の上端に開けられたライン取り付けホールにラインを通します。
2. ライン先端を4つ折りにし、結びこぶを作ります。他の太めの糸を添えて結びこぶを作ってもOKです。余った糸はカットしておきます。
3. ラインを軽く引っ張ってみて結びこぶが抜けないのを確認します。
4. スプールシャフトが一番後ろにくる状態にハンドルで微調整します。
5. スプールを取り付けます。このときラインが出ている部分を上にしておきます。
6. ラインローラーにラインを掛け、ラインを巻いていきます。極細糸の場合はテンションに注意してください。強く締めすぎると切れるおそれがあります。
7. 最初に1～2往復巻いてみて、ラインがスプールの前端、後端に片寄らないようにワッシャーを調整します。調整方法は次記「糸巻き形状の調整」を参照してください。
8. 巻き終わったらラインのエンド部分は、一番近いラインホールドホールに通しておきます。

※PEラインは染料によって染色されています。新品の糸をタオル等ではさんで巻きますと、この染料が落ち、タオルではさんでいる部分にたまって抵抗になり、糸切れを起こすことがあります。これを防ぐためにはおよそ50mごとにタオルのはさむ位置を変えてください。

※ライン巻き上がりはスプールエッジより若干少な目になります。これはPEラインのトラブルを極力抑えるためのものですがスプールエッジに角Rが付いていますので、ライン放出の抵抗にはなりません。

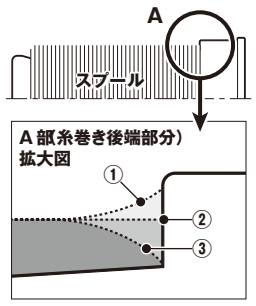
※本体には通常スプールシャフトに糸落ち防止カラーが付いておりますが、説明上分かりやすくするために、イラストでは省略させて頂いています。



●糸巻き形状の調整方法

糸を巻かれた時に糸巻き部分、特に後端部分に注目してください。その際、下記から当てはまる状態をご確認頂き、①･③の場合は以下の方法で②の状態に調整されることをおすすめします。

①：糸巻き後端部分が上がっている状態。
②：糸巻き後端部分がまっすぐになっている状態。
③：糸巻き後端部分が下がっている状態。

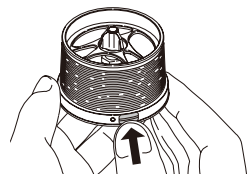


《調整方法》

①：糸巻き形状として、悪くはありません。
②の良い状態にするにはスプール調整ワッシャを抜いて調整してください。
②：糸巻き形状としては抜群です。
③：糸巻き形状として、最悪の状態です。絶対にこのままで使用しないでください。
ライントラブルが発生します。②の良い状態にするには、スプール調整ワッシャを入れて調整してください。

●ライン号数シールの使用方法

付属のライン号数シールをスプールに貼ってお使いください。（※貼る前にスプールの汚れ、水分、油分を拭き取ってください。）



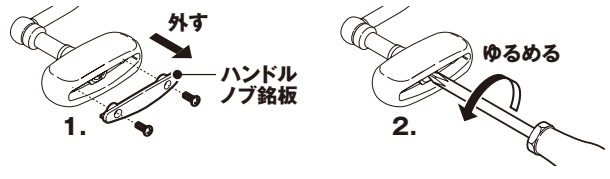
●スプールプロテクターの使用方法

スプールリングを保護し運搬中にテーパーラインがほぐれるのを防ぐスプールプロテクターが付属しています。図のようにスプールプロテクターをスプールに強く巻きつけて止めてください。

抜け落ちないように確実に巻きつけてください。

●ハンドルノブの取り外し方

1. ネジ2本を緩めて、ハンドルノブ銘板を外します。
2. ノブ内部のネジをゆるめて外します。



夢屋･WEB CASTING

この度はスーパーエアロシリーズをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。シマノでは投釣りファンや遠投マニアの皆様を様々な側面から支援しています。

●SHIMANO JAPAN CUP 投
釣り技術やマナー向上を目指し、また、キャスター相互の親睦を深める目的で、キス釣りトーナメントの最高峰SHIMANO JAPAN CUP投を開催しています。

●夢屋
チューニングパーツブランド夢屋から発売しておりますスーパーエアロシリーズでは、お手持ちのリールを、軽量化･飛距離の向上･トラブルの減少･操作感の向上、といった各種ファクターを高めるために、妥協のない性能を追い求めています。

●WEB CASTING
シマノホームページに、「遠投」に特化したコンテンツ WEB CASTING を設けています。遠投の基本･トップキャスターのキャスティング分析･遠投競技のすべて等、基礎知識からトップテクニックまでを順次解説していきます。

シマノ投げ 検索

是非とも御参考にしていただきたく思います。

リールのお取り扱いの注意

リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

《ご使用上の注意》

●リールを使用する竿に取り付けてみて不具合がないか、まず確認してください。
●根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。
●リールは丁寧に扱ってください。移動時、特に磯渡しの時の放り投げやバッグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。
●砂浜、磯の上で竿を立てるとき、石突きを強く打ち込むとショックでリールの脚部が折れることがありますので、必ずゆっくりと竿を立ててください。
●砂や水などの浸入を大幅に減少させるシール部品を随所に採用していますが、防水構造ではありません。
●水中でのご使用、およびお手入れには対応していませんので、水没させないように注意してください。（万が一リールが水没し内部に浸水した場合、「メンテナンスの方法」の項を参照）また、むやみに分解されますと、シール部品が破損したり、その性能を損なう可能性がありますので充分ご注意ください。
●ローターの内部に位置するローラーベアリング部にはグリスを絶対につけないでください。グリスがローラーの動作に悪影響をおよぼし、ストッパーが効かなくなることがあります。
●高温、高湿の状態で長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにしてください。
●ご自分で分解･修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。
●このリールのハンドルは折りたたんだ状態での収納はできません。
●ご使用後、濡れたまま湿度の高い状態の密閉された空間（自動車のトランクなど）に放置されますと本体部分が腐食する恐れがあります。よく乾かしてから風通しの良い場所に保管してください。
●本体の塗装面に傷をつけないようご注意ください。傷の部分から腐食する恐れがあります。

●お願い
リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。できましたら1年に一度は点検のためお預け頂くことをお薦めいたします。お買い上げの販売店にてお受けしております。

製品のお問い合せ･アフターサービスのご案内

●弊社の製品、部品には全てコードがついています。製品のコードにつきましては「仕様」に表示しています。また、部品につきましては分解図に載せています。製品の性能、スペック等のお問い合せの際は「仕様」をご覧いただき、製品名と製品コードをお知らせください。
（例／製品名:ステラ1000S　製品コード:SD83B012）

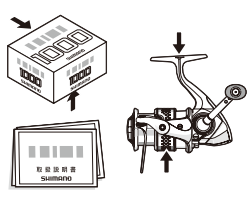
●リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。手紙でのお問い合せにつきましては、必ずお客様の電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

●修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に（例／ストッパーが働かない）お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

●ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名･商品コードもしくは製品コード･部品番号･部品名をご指定の上、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお薦めします。
（例／製品名:ステラ　1000S　商品コード:02425　製品コード:SD83B012　部品番号:2　部品名:スプール）

●弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後6年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後6年以内でも供給できない可能性がございます。

●商品コード/製品コードの位置
取扱説明書･分解図･パッケージ底面部もしくは側面部に製品コードの上5ケタ及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。



メンテナンスの方法（オイルインジェクションで簡単･安心）

S A-RB（Shielded Anti-Rust Bearing）の採用で、通常使用後は**1.2.**の水洗いと乾燥だけで十分です。およそ5回の使用に1回、また次のご使用までに1ヶ月以上の期間があく場合は、**3.**の注油を併用するとより効果的です。オイルインジェクションの採用で、リール内部へのオイル補給も容易です。リールを水没させてしまった場合は、**1.**から**3.**までのメンテナンスで応急処置はできますが、できるだけ早くお買い上げの販売店にお預けいただき、当社のアフターサービスを受けることをおすすめします。

1. 水洗い…シャワー等の真水で水洗いしてください。リールに付着した塩分、汚れを洗い流します。〈図A〉
※温水はグリスを洗い流す可能性があるのでお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。
※竿にセットした状態で水洗いされましても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流せないことがしばしばあります。

2. 乾燥…しっかりと水を切った後、直射日光を避け、陰干ししてください。〈図B〉
※直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。
※水を切り、乾燥させる際にオイルインジェクションのキャップを外しておくとより効果的です。
※外したキャップは無くさないよう注意してください。〈図C〉

3. グリス、オイル噴霧…オイル噴霧箇所は〈図D〉を参照していただき、間違えないように噴霧してください。グリス、オイルはシマノ純正品（別売･下記）をお使いください。

＊単品でご購入される場合

シマノ純正リールオイルスプレー(SP-013A)
シマノ純正リールグリススプレー(SP-023A)

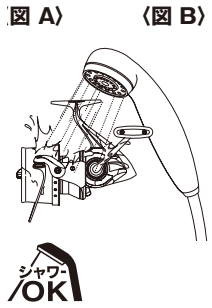
＊リールオイルスプレーとリールグリススプレーの２本セット

シマノ純正リールメンテスプレー(SP-003H)

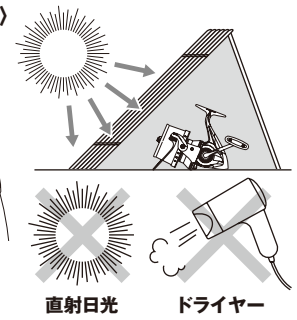
※いずれも販売店にてご注文ください。
※注油の際は、オイル、グリスが飛び散り周囲を汚すことがあります。換気の良い場所で注意して行ってください。
※リールを分解して内部に注油する場合以外は、グリスは必要ございません。

●お願い
グリス、オイル類は**シマノ純正品**（別売）をお使いください。
そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご留意ください。

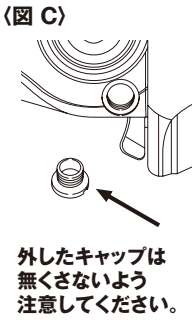
〈図 A〉



〈図 B〉

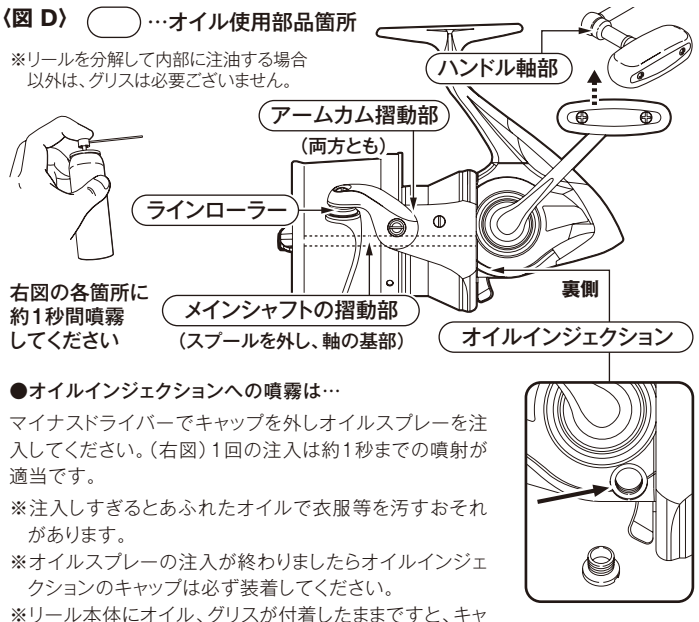


〈図 C〉



〈図 D〉 ◯…オイル使用部品箇所

※リールを分解して内部に注油する場合以外は、グリスは必要ございません。



●オイルインジェクションへの噴霧は…
マイナスドライバーでキャップを外しオイルスプレーを注入してください。（右図）1回の注入は約1秒までの噴射が適当です。
※注入しすぎるとあふれたオイルで衣服等を汚すおそれがあります。
※オイルスプレーの注入が終わりましたらオイルインジェクションのキャップは必ず装着してください。
※リール本体にオイル、グリスが付着したままですと、キャスティング時にすべるおそれがあります。必ず拭き取ってください。

EASY MAINTENANCE

SUPER AERO FLIEGEN